



2009年2月6日発行
VOL. 3

那覇市国際交流市民の会 ニュースレター

平成20年度海外移住那覇市出身者研修受入事業 ～ブラジルとアルゼンチンから2人の研修生が頑張ってます！～

照屋 ミユキ ルジア Teruya Miyuki Luzia

2008年度の海外移住
那覇市出身者受入事業
2008年度研修生として
12月17日にブラジル
から来覇したミユキさんは、
ブラジル・サンパウロ
州立大学2学年に在学
中の20歳の現役大学
生です。



ご両親ともに那覇市小禄出身ということであり、
ブラジル那覇市人会の推薦を受け、大学の夏休み
を利用して日本語の習得や沖縄文化の研修に訪れ
ました。

すでに研修期間も折り返した現在では、日本語
学校をはじめ、琉球舞踊・書道・生け花・茶道と
忙しい研修生活を送っています。多忙な毎日の中、
研修ごとに楽しんでいる様子がうかがえます。

また、ご親戚門中の方々とともに県内の視察・
観光を行うなど、見知らぬ土地にありながら皆様の
温かいおもてなしに感謝の意を表していました。

ミユキさんは2月17日まで研修を行い、翌18日に
帰国の途に着く予定です。



元日の首里城を見学しました

安谷屋アレハンドロ・ダニエル Alejandro Daniel Adaniya

母方は那覇、父方が西原出身の24歳。実家
では日本語を話すことはないとのことですが、
日常会話にはまったく不自由しないほど日本語が
上手です。小学校低学年の頃一家で横浜に住み、
戸塚南小学校に通っていただけでなく、独学のお
陰で、こんなに日本語を話せるようになりました。
お隣ブラジルのポルトガル語も堪能です。

現在は、ブエノスアイレスにある日系企業ミツ
トヨ南アメリカの技術部門に勤務しながら、夜は
国立工科大学でオートメーションを学んでいます。
那覇市での研修後は、川崎のミツトヨ本社での専
門分野の研修も控えています。

本市での研修期間は、1月8日から3月7日ま
での2ヵ月間。この間に、日本語学校での日本語の
スキルアップ、幼稚園、小中高の学校訪問、琉球
大学機械システム工学科や沖縄工業高等専門
学校、沖縄職業能力開発大学校、沖縄県工業
技術センター、南西石油といった機械工学関係の
視察研修を予定しています。また、アルゼンチンで
も松林流空手道場に1年間通っていたので、本場
沖縄での修業にも大変意欲的です。そのほか、三
線やエイサーにも挑戦し、沖縄文化について学ぶ
ことになっています。

真和志中サッカー・クラブの生徒たちと(手前中央)



◆◆◆南米研修生の研修ドキュメント◆◆◆

昨年12月17日に来沖した照屋ミュキ・ルジアさん(ブラジル)と今年1月8日に来沖した安谷屋アレハンドロダニエルさん(アルゼンチン)のこれまでの研修の様子を紹介します。



12月30日
イルカと遊ぶミュキ



1月3日
ムーチャー作り体験



1月6日
習字の稽古はじめ



1月11日
成人式参加



1月21日
松林流空手道場にて

1月22日
那覇太鼓の練習に参加



なは女性センター発行の『なは女性センターだより・154号』にも、二人のインタビューを掲載しています。女性センターHPからもご覧になれます。<http://www.city.naha.okinawa.jp/danjo/index.htm>

中島記念国際交流財団助成・留学生の短期国際交流事業 ～報告会～

2008年11月28日（金）に財団法人中島記念国際交流財団助成事業留学生の短期国際交流事業の交流報告会が、市役所地下食堂にて行われました。同事業は今年度で第9回目を迎え、主に8月から9月の間、那覇市の児童保育施設を中心に、10名の留学生の皆さんが事業体験を通じ、地域の方々と交流を行いました。また、これまでの事業所交流事業に加え新たに留学生・研修生を中心とした「生け花体験」「交流バスツアー」の事業報告も行いました。日頃交流の機会の少ない留学生・研修生の皆さんとの交流事業を企画することにより、これからも足もとの国際交流を促進してまいりたいと思います。



☆シリーズ☆ スリランカ・学校図書館建設プロジェクト

現地学校が決定しました！

マータラのタラツラ北小中高校学校図書館プロジェクトもひと段落し、那覇市「アジアの人々とともに実行委員会」は、もうひとつの学校図書館建設に向けて動き出しました。今回、ゴール(Galle)県にあるアルピティア(Elpitiya)という町の学校に図書館を建設することになりました。

スリランカは9つの州(Province)、25の県(District)、数百の市町村があります。ゴール県の古都ゴール市は、旧市街が世界遺産に登録され、商業上の首都であるコロンボが栄える以前から貿易港として栄えた歴史ある街です。今回はアルピティアの地域情報をお伝えできればと思います。

スリランカ基礎知識 ～皆さんはどのくらい知ってますか？～



スリランカは、その重ねた歴史の悲しさから「インド洋の涙」とも呼ばれるそうです。お隣のインドが大きいので一見小さく見えますが、人口約2千万の人々が北海道の約8割の大きさの国土に住んでいます。赤道のすぐ北にあり、乾季と雨季に分かれます。年平均気温は26℃と温暖ですが、セイロンティーの産地である高原地帯などでは平均気温が16℃で、一年中春のような気候です。

【正式国名】スリランカ民主社会主義共和国

Democratic Socialist Republic of Sri Lanka

【首都】スリ・ジャヤワルダナプラ・コッテ

【民族構成】シンハラ人 72.9%、タミル人 18%、ムーア人 8%

【宗教】仏教 70%、ヒンドゥー教 10%、イスラム教 8.5%、キリスト教 11.3%

【公用語】シンハラ語、タミル語

【通貨】ルピー

照屋ミュキ・送別会のお知らせ

先にお知らせしたブラジルからの研修生照屋ミュキルジアさんの研修報告会及び送別会を下記のとおり行います。2ヶ月間の研修の成果を皆様に披露する予定です。ご参加を心よりお待ちしております！



日 時 2009年2月16日(月) 18:30～
 場 所 イタリアンレストラン Cafe 4th
 (那覇市久茂地 RBC 裏 TEL864-5885)
 会 費 1,500円(飲み放題・食べ放題)
 連絡先 TEL861-5195 平和交流・男女参画室 加治屋・森



2008年度会費納入のお願い

本会の活動に対する日頃の御支援に深く感謝申し上げます。
 市民の会は皆さまの会費で運営されています。2008年度の会費納入へのご協力をお願いいたします。

個人会員の年会費は 1口 2,000円
 団体会員の年会費は 1口 10,000円

【振込先】下記のいずれかの口座にお振込みください。

- 琉球銀行那覇市役所内出張所
 普通預金 店番号254 口座番号 76-115
 名義 那覇市国際交流市民の会 会長 伊藝美智子
- 沖縄銀行本店
 普通預金 店番号101 口座番号 2296887
 名義 那覇市国際交流市民の会 会長 伊藝美智子



連絡先・お問い合わせ(事務局)

〒900-8585 那覇市泉崎1丁目1-1
 那覇市総務部 平和交流・男女参画室 担当:長嶺・加治屋・赤嶺・森
 TEL:(098)861-5195
 FAX:(098)861-4092

http://www.city.naha.okinawa.jp/somu/heiwa/kk_siminnokai/



